

日本共産党

2020年5月13日

# 市議団ニュース

【コロナ対策特集号】 No. 2号

日本共産党松戸市議会議員団

<連絡先>松戸市役所控室

☎ 366-7403

FAX 366-5915

5月4日、緊急事態宣言が延長されました。延長するなら暮らしと営業に対する補償をしっかりやること、感染防止のためのPCR検査の拡充と医療に対する支援の強化が重要です。

安倍首相は自営や中小事業者の家賃負担の軽減、雇用調整助成金の拡充、アルバイト学生への支援の追加措置、PCRセンターの設置などに取り組むと発言しました。それらの実施は必要なことであり、安倍首相は発言に責任を持ち、一つ一つ速やかに実行することが今強く求められています。

無料

## 新型コロナなどの電話相談会・2日間実施

5月18日(月)・5月25日(月)  
14:00~16:00

TEL 047-366-7403 (市役所控室)



市議会議員  
うつの史行



市議会議員  
山口正子



市議会議員  
平田きよみ



市議会議員  
ミール計恵

私たちが相談にのります。  
どんなことでもご相談ください。

お困りごとはございませんか?

- PCR検査はすぐに受けられるのか
- お店が営業自粛で家賃が払えない
- 子どもの勉強の遅れが心配
- バイトが休業で学費が払えない など

【特別定額給付金の申請について】

一律 10万円給付

5/7から特にコロナの影響を受け生活に困っている世帯から振り込みが始まっています。その他の世帯には5月末ごろには申請書が届く予定です。届きましたら下記の必要書類とともに市に返送してください。お急ぎの方はこのニュースの申請書を切り取りお使いください。(問い合わせ TEL 0120-415-111)

<必要書類>

- ①申請書
- ②本人確認書類(免許証・パスポート・健康保険証など)の写し
- ③振込口座の通帳またはキャッシュカードの写し

\*①~③を市役所へ郵送

〒270-0077 松戸市根本 387-5

271-8588 松戸市役所 市民自治課宛

→松戸市HPの記入欄と同様に記入

## 【これまでの質問への市の回答】(5/7 時点) ~松戸市~

党市議団がこれまでに市に提出した質問に対し以下の通り市の回答がありました。(主なもの)

### ●電話診療について

市立総合医療センターにおいて、慢性疾患で継続的に当院に受診し病状が安定している方に限り、実施。詳しくは当医療センターまで。TEL 047-712-2511

### ●松戸市独自の経営支援、家賃補助は？

市独自に新型コロナ対策に関する①利子補給、②保証料補助金、③売上回復支援補助金を実施。詳しくは市商工振興課まで。TEL 047-711-6377

### ●DVなどで避難している方への給付金の支給は？

「特別定額給付金用配偶者暴力被害申出書」を該当者に発行。申出書を記入し市に提出し支給。

担当課 子ども家庭相談課 TEL 047-366-3955

## 【質問と趣旨】(5/11 提出)

市はこれまでに様々な対応を行っていますがまだまだ不十分です。党市議団はあらたに市民の皆様からご相談いただいたご要望を中心に7点にまとめ要望書として提出しました。(主なもの)

### ●認可外保育園に通園する児童の保育料の減免・補助制度を

近隣の市川、船橋ではすでに実施している。全国でも問題になっている。松戸でも早急に実施すべき。

### ●医療従事者確保の対策を

長期化する新型コロナウイルス対応により医療従事者のケアが重要。休養(インターバル期間)を保障し、医療従事者の疲弊・離職を防ぐこと。

### ●貸店舗での営業に対する家賃補償を

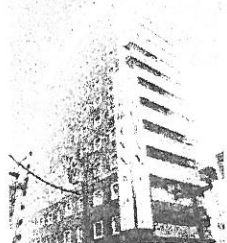
営業自粛などにより減収となり家賃の支払いが経営を圧迫している。倒産、廃業を防ぐため市独自の家賃補償制度を早急に設けること。

## 【軽症者用ホテル借り上げ】 ~千葉県~

県は新型コロナウイルスに感染した軽症者、無症状者を受け入れるため、「東横イン松戸駅東口」を借り上げました。140室使用予定で、12日~受け入れ開始。期間は6月末までの予定。状況に応じて延長も。

患者への支援は県職員が行うが、松戸市職員も支援する場合あり。借り上げや運営にかかる費用は全額県負担。

感染者を受け入れる県内宿泊施設は成田市のホテルのほか、柏、船橋、千葉の各市が確保したホテルに続き5カ所目。計666室。



## 【PCR検査数なぜ増えない？】

新型コロナウイルス感染防止のために重要なのはPCR検査の拡充です。無症状の感染者などを把握することで市中感染を防ぐことができます。

しかし国はPCR検査の抜本的拡充をしていません。11日の国会審議でも野党の議員がなぜ検査を増やさないのか、と質問をしていましたが、安倍首相からは明確な答弁はありませんでした。

諸外国に比べても圧倒的に少ない検査数。患者は今の10倍はいると「8割おじさん」で有名な厚労省クラスター対策班の西浦教授も言っています。

やる気がないのか能力がないのか、その説明すらなく、検査すら十分に行えない日本の政府の危機管理能力が問われています。

「お困りの方はお気軽にお電話ください！」

電話 047-349-1544

(日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会)